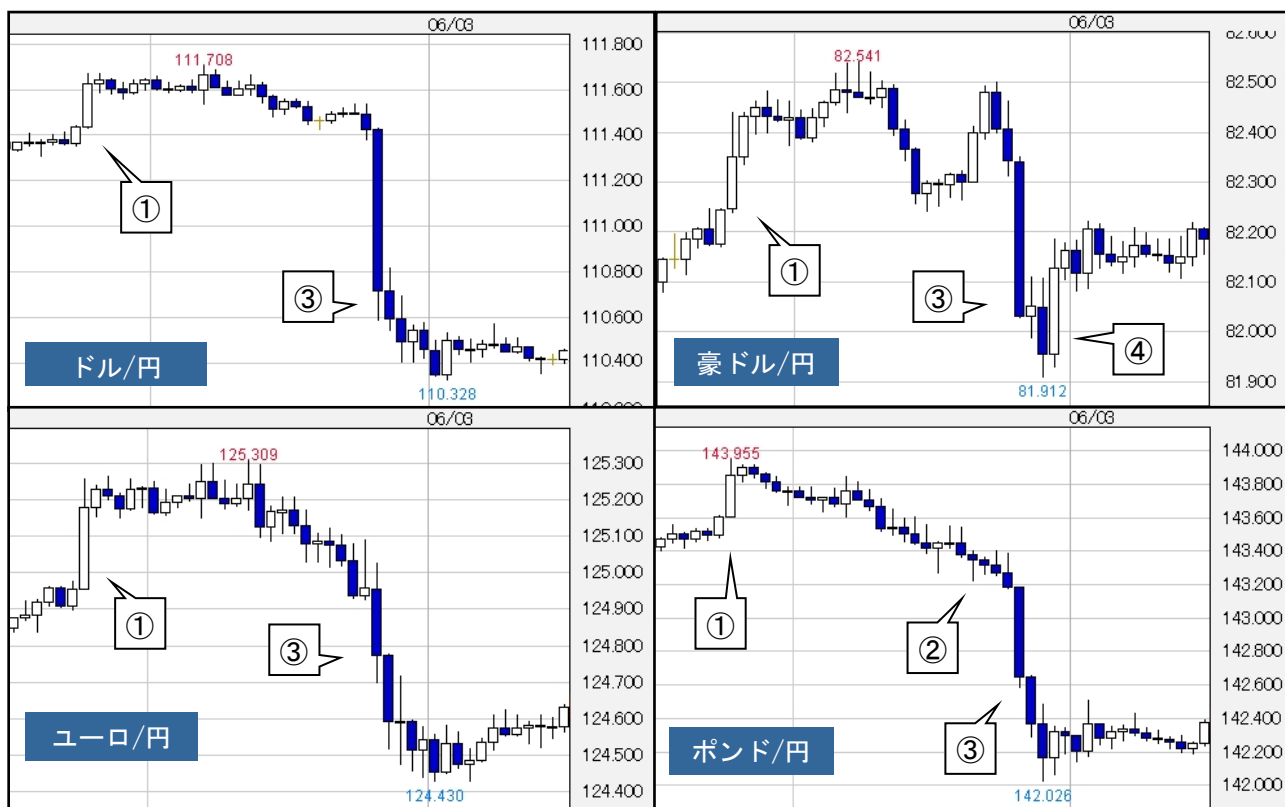


主要通貨の日々の推移をわかりやすく解説し、今後の見通しをお届けします。

6月5日(月曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

ドル/円、下値不安が残る

2日(金)の為替相場



期間：2日(金)午前6時10分～3日(土)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所：外為どっとコム

- ① 日経平均が2015年12月以来となる2万円を回復して2015年8月以来となる高値を付ける中、円売りが優勢となった。
- ② 「英総選挙について、英与党保守党の支持率が45%、野党労働党は40%」との世論調査が明らかとなり、保守党支持率のリードが前回の15%から5%に縮小した。
- ③ 米5月雇用統計は失業率こそ4.3%と予想(4.4%)より良好な結果となるも、非農業部門雇用者数が13.8万件と予想(18.2万人増)を大きく下回った。平均時給は前月比が予想通り+0.2%となるも、前年比は+2.5%と予想(+2.6%)を下回った。全般的に弱い内容と受け止められ、ドル売りが強まった。なお、米10年債利回りは今年最低水準を記録した。また、同時刻に発表された米4月貿易収支が476.0億ドルの赤字(予想:461.0億ドルの赤字)となった事もドルの重石となった。ドル/円の下げに連れてクロス円は下落した。
- ④ NYダウ平均が堅調に推移する中、豪ドル/円は82.20円前後まで下げ幅を縮小した。

2日(金)の株・債券・商品市場

外為注文情報(ドル/円)

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
20177.28 (△317.25)	5788.114 (△49.986)	3105.540 (△2.917)	7547.63 (△3.86)	12822.94 (△158.02)
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
21206.29 (△62.11)	0.0550% (△0.0080)	2.412% (△0.016)	1.038% (▼0.035)	0.274% (▼0.031)
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
1.2879% (▼0.0019)	2.1591% (▼0.0523)	47.66 (▼0.70)	1280.20 (△10.10)	

2017/06/05 08:20 現在 [110.48-110.48]

Sell	Rate	Buy
■	110.95	□
■	110.90	□
■	110.85	□
■	110.80	□
■	110.75	□
■	110.70	□
■	110.65	□
■	110.60	□
■	110.55	□
■	110.50	□
■	110.45	□
■	110.40	□
■	110.35	□
■	110.30	□
■	110.25	□
■	110.20	□
■	110.15	□
■	110.10	□
■	110.05	□
■	110.00	□
■	109.95	□

本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	109.500-111.100	123.600-125.400	81.400-82.700	141.000-143.000

【ドル/円】

2日のドル/円は、米5月雇用統計に失望する格好となり110円台前半へと下落。週末に英ロンドンで起きたテロ事件の影響もあって、本日早朝(東京オープン前のオセアニア市場)には110.20円台までドル安・円高が進む場面もあった。5月18日安値(110.235円)がひとまずサポートになったようで、その後は110円台半ばに小戻しているが、少なくとも5日移動平均線(執筆時110.769円)を上回らない事には下値不安を払拭できそうにない。雇用統計を受けてドルの先高感が薄れている事を踏まえると、節目の110円を割り込むリスクは依然として残っていると考えるべきだろう。雇用統計後に今年の最低水準を更新した米長期金利(10年債利回り)の動きが本日のドル/円の焦点となりそうだ。

執筆者: 神田

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示

日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
6/5(月)	17:30	○	(英) 5月サービス業PMI	55.8	55.0
	21:30		(米) 1-3月期非農業部門労働生産性・確報(前期比年率)	-0.6%	-0.2%
	21:30		(米) 1-3月期単位労働コスト・確報(前期比年率)	+3.0%	+2.4%
	23:00	◎	(米) 5月ISM非製造業景況指数	57.5	57.1
	23:00	○	(米) 4月製造業受注指数(前月比)	+0.5%	-0.2%

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。